平成３０年３月３１日

放課後等デイサービス
アバンツァーレスポーツご利用者各位

（宮城県指定　第０４５０７００３７２号）
放課後等デイサービス
アバンツァーレスポーツ

平成２９年度　アバンツァーレスポーツの自己評価実施について（報告）

いよいよ新学期も始まり、皆様にはご多様な時期とは思いますが、ご健勝のことと存じます。また、今年度もアバンツァーレスポーツの活動につきましては、ご理解とご協力をお願いいたします。
さて、過日ご協力をいただき、実施させていただきました、表記「平成２９年度　アバンツァーレスポーツ自己評価」の結果がまとまりましたので、お知らせいたします。また、その対応について、話し合いを持ちましたので、下記の通りご報告させていただきます。

記

１　平成２９年度自己評価　保護者用
① 実施時期　平成３０年３月
② 対象　　アバンツァーレスポーツ利用者　４２名
③ 回答数　　３０名／４２名
④ アンケート結果　別紙「保護者等向け　放課後等デイサービス評価表」及び結果グラフ
⑤ 対応について話し合い　平成３０年３月３０日（金）話し合いを職員で行う。
⑥ HP への掲載は４月保護者への通知終了後とする。

２　平成２９年度自己評価　事業者用
① 実施時期　平成３０年４月
② 対象　　放課後等デイサービス職員（正職員、臨時職員　計８名）
③ 回答数　　８名／８名
④ アンケート結果　別紙「事業者向け　放課後等デイサービス評価表」及び結果グラフ
⑤ 対応についての話し合い　平成３０年４月

３　自己評価について
① 保護者向け自己評価について
・ ほとんどの項目で「はい」の回答をいただくことができた。
・ 「どちらとも言えない」「いいえ」を合わせた項目で特に評価が低かったのは、１３、１４の「非常時等の対応」と、５の「障害のない子供たちとの交流」であった。
・ 「ご意見」の項目で、プライバシーへの配慮に欠けた活動が見られた。との指摘があった。
② 事業者向け個人評価
・ どの項目もほぼ「はい」という項目が多く見られた。
・ 「はい」の記録がなかった項目は「ヒヤリハット事例集」「事業所の行事への地域の子供達の参

加」の項目であった。

- 「はい」はあるが、評価が低いと思われる項目は
  :「緊急時対応マニュアル」の周知、「身体拘束等の保護者への通知」「卒業生などへの支援内容の通知」「第三者による外部評価」「バリアフリーへの配慮」

などが挙げられていた。

4　今後の対応

○　保護者からの自己評価について

- これからも、指導員との人間関係を基礎とした療育を続けて行く。
- 昨年度、手直しをしながら作り上げた「災害時対応マニュアル」の要点をまとめたものを保護者に配布する。
- 社内で行なっている、災害対応訓練などの様子を、毎月発行している会報誌に掲載して利用者の皆さんやご家族に周知して行く。
- 個人情報については、取り扱いに注意し、写真や文章などに十分に注意し作成することはもちろんだが、複数人での確認を通して無くして行く。

○　従業員の自己評価に対して

- ヒヤリハットについては、日々の振り返りの時間には話題としてきたが、記録に残し再確認していくことを実施していきたい。
- 非常時の対応マニュアルについては保護者の場合と同じように、文書で所内でも周知する。（保護者には重要事項説明の際に話すことであったが、従業員には、研修会で扱う必要があるのかもしれない。計画して行く。）
- 身体拘束などの対応が必要な対象が出て来たときに対応を協議する。
- バリアフリーの設備など必要なことではあるが、現在行なっていることなども確認しながら、利用者の実態などに合わせて今後の課題としていく。
- 交流については、現在行なっている活動内容を考えると、なかなか難しいが、年間予定の中で探って行く。

5　まとめ

今回この自己評価を実施して見て、保護者の皆様から多くのご指摘いただいた「災害対応」については、いつ起こるかもしれない内容でありながら後回しになっていたことを深く反省した。これまで、しなければならないと思いながらも先延ばしにしてきた内容も多く、年間計画にない部分でも、必要に応じた対応も行なっていかなければならないことを実感した。

また、このような自己評価の結果を受けて、さらに良いアバンツァーレスポーツの活動にしていきたいと従業員でも話し合うことができたことも、アバンツァーレスポーツにとってはとてもいい活動であった。

今後は、自己評価の実施を年間計画に入れ込み、より良い施設、や運営を目指していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくご指導よろしくお願いします。

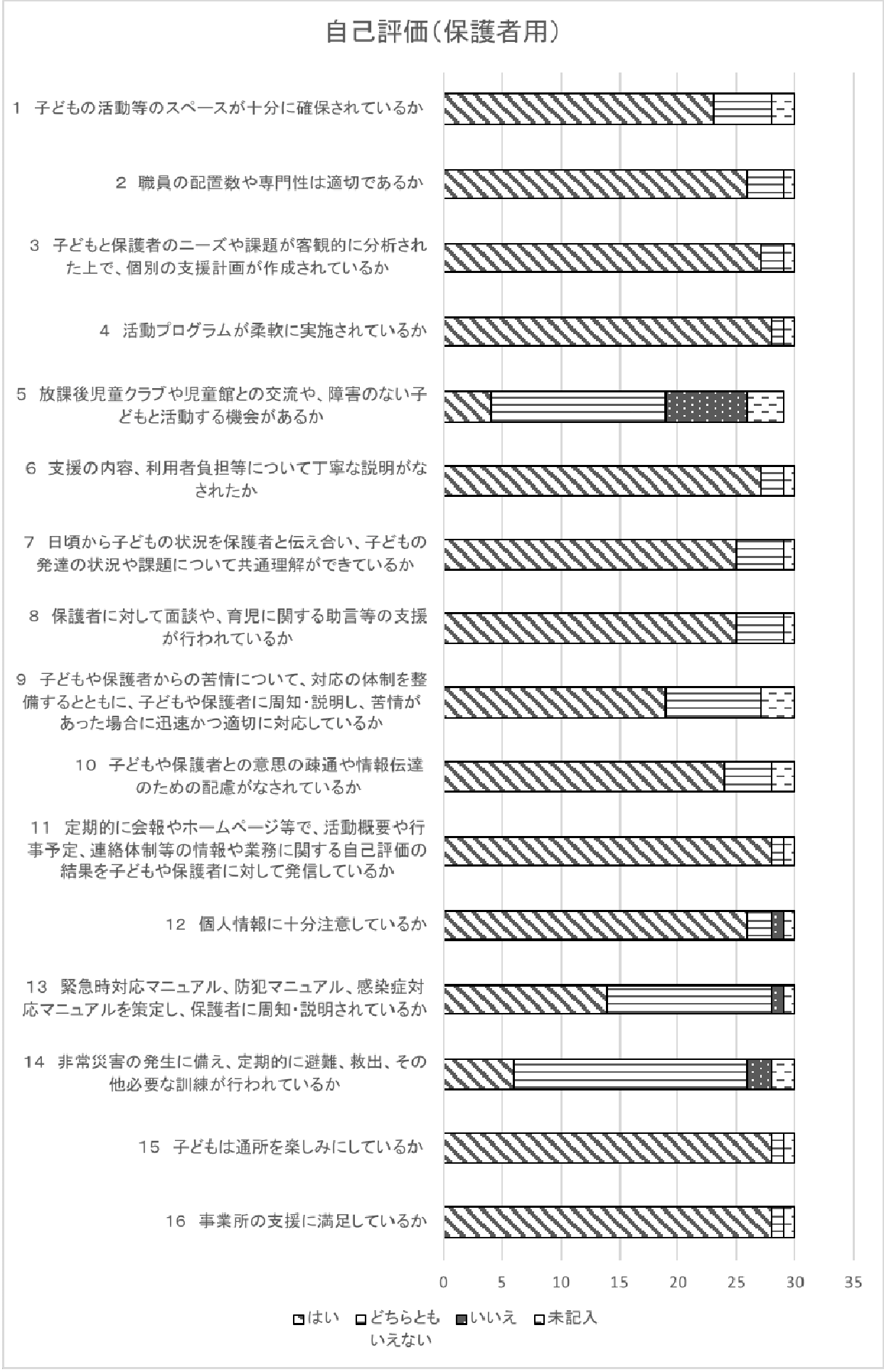
最後になりましたが、ご多用の時期にも関わらず、貴重なご意見をいただき、本当にありがとうございました。今後とも、よろしくお願いいたします。

資料１

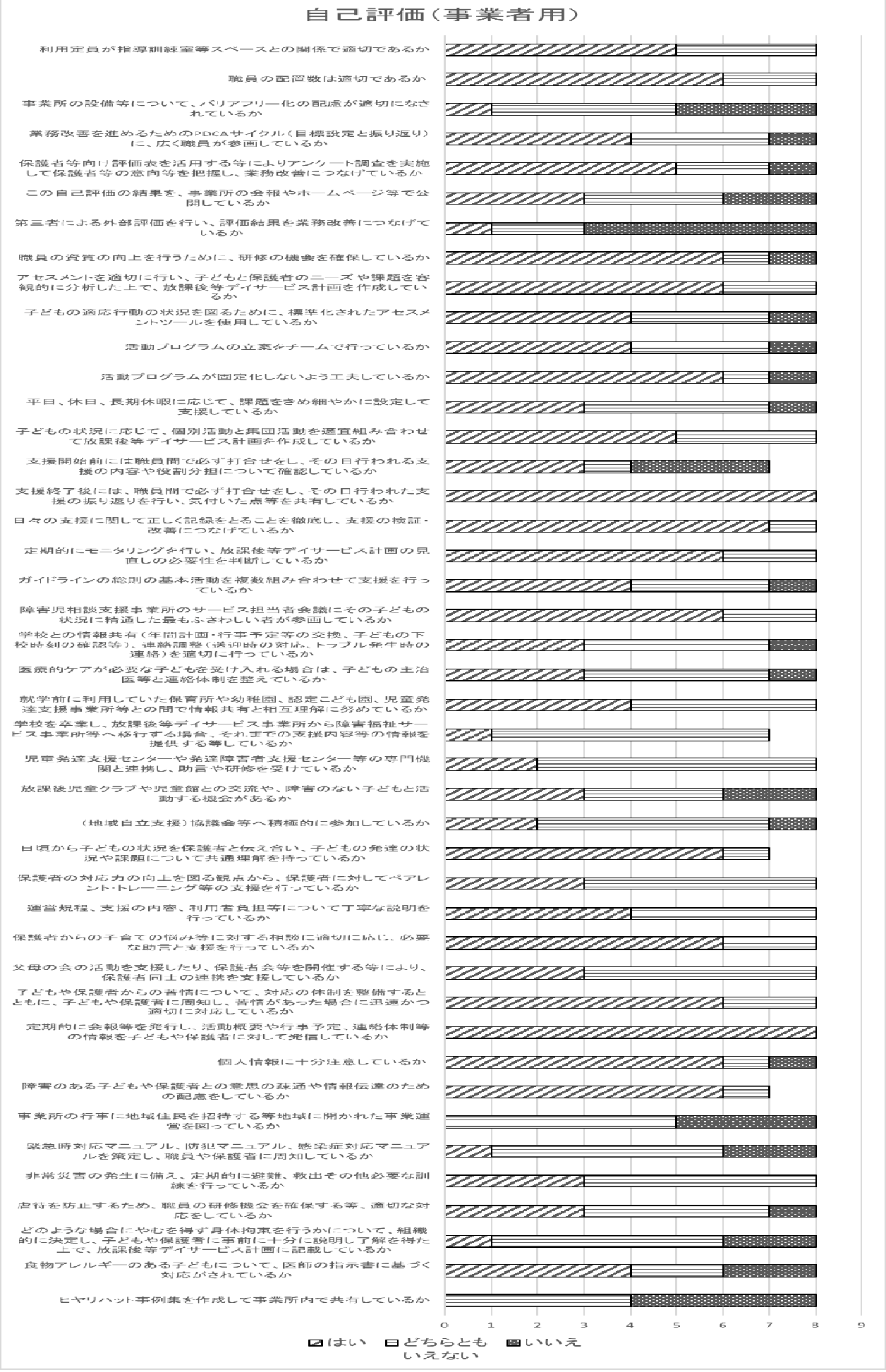
保護者等向け

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	未記入	合計	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23	5	0	2	30	勉強する人と遊ぶ人のスペースは分かれていると良い もっと広い場所でサッカーをやらせてあげたい 小学校高学年や中学生には少し手狭に感じます。 もう少し広ければいい
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	26	3	0	1		
適切な支援の提供	3	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別の支援計画が作成されているか	27	2	0	1		
	4	活動プログラムが柔軟に実施されているか	28	1	0	1		
	5	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	15	7	3		わからない 放課後等は障害のない子供と接することは全くないと思います。
保護者への説明等	6	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27	2	0	1		
	7	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25	4	0	1		
	8	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	25	4	0	1		高等部の方向に向けて情報があまりないのでほしい
	9	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	8	0	3		苦情を聞いたことがありません 今の所苦情もないのでわからない。
	10	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	4	0	2		日々の変化などきちんと教えてくれる。
	11	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	28	1	0	1		
	12	個人情報に十分注意しているか	26	2	1	1		会報誌が写真NGだったにもかかわらずのせられた
非常時等の対応	13	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	14	1	1		感染症については、どのようにしているのか？ 保護者にもう少し発信があっても良さそうだ １年に1回、半年に一回などお知らせがあれば良いとおもいます。
	14	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	20	2	2		訓練しているとは思いますが、自分の子供の利用日にしているかが不明 わからない 訓練の実施についてお知らせがあると良いと思います。
満足度	15	子どもは通所を楽しみにしているか	28	1	0	1		とても楽しみにしています サッカーそのものを楽しんでいるわけではないが、行けば楽しいらしい。
	16	事業所の支援に満足しているか	28	1	0	1		他の事業所より長い時間支援してくれてありがたい 大変楽しくかよっているようです。
	その他							・児童デイサービス提供実績記録および請求額算出表、記録表に「障害児氏名」と書かないでほしい。（子どもに障害のことを話していないので） いつもありがとうございます

資料２


自己評価（保護者用）
1　子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか
2　職員の配置数や専門性は適切であるか
3　子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別の支援計画が作成されているか
4　活動プログラムが柔軟に実施されているか
5　放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか
6　支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか
7　日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか
8　保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか
9　子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか
10　子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか
11　定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか
12　個人情報に十分注意しているか
13　緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか
14　非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか
15　子どもは通所を楽しみにしているか
16　事業所の支援に満足しているか
0
5
10
15
20
25
30
35
はい
どちらともいえない
いいえ
未記入

資料３


自己評価（事業者用）
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか
職員の配置数は適切であるか
事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか
業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか
保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか
この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか
活動プログラムの立案をチームで行っているか
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか
平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか
支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか
支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか
日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか
定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか
ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか
学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか
医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか
就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか
学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか
児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか
放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか
（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか
運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか
保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか
子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか
個人情報に十分注意しているか
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか
0
1
2
3
4
5
6
7
8
9
はい
どちらとも
いいえ
いえない